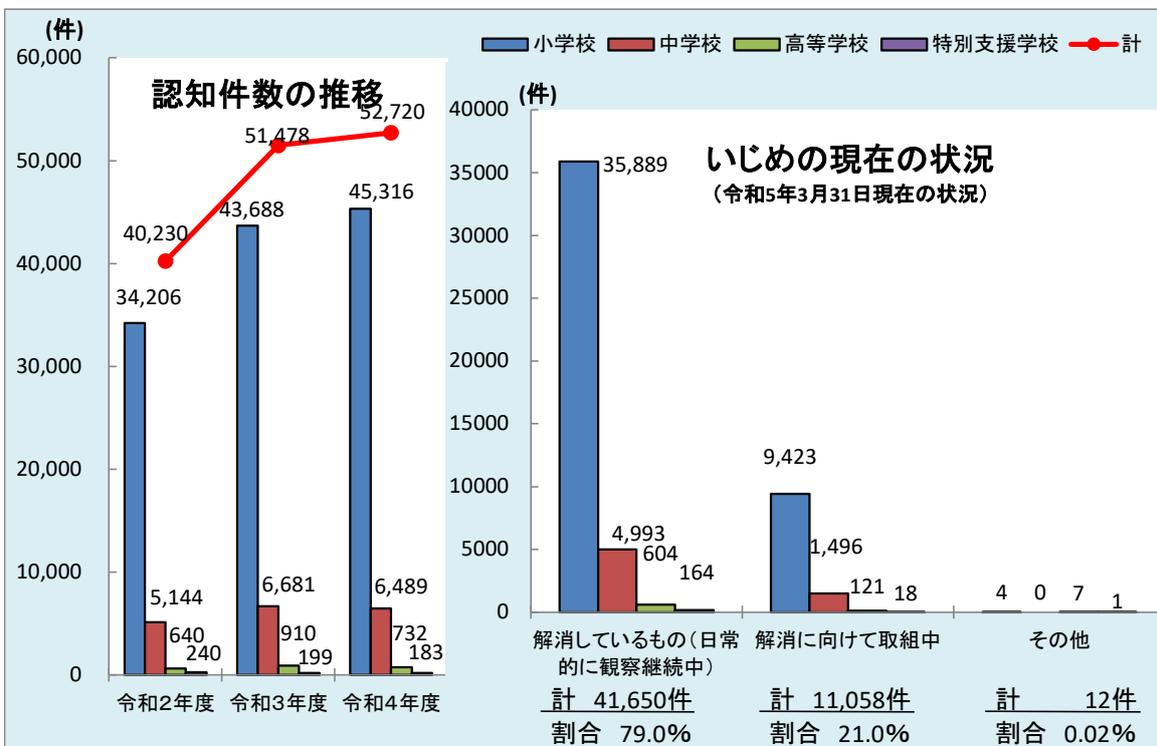


令和4年度 公立小・中・高・特支のいじめの状況等(千葉県)

1 いじめの認知状況等

	区分	公立学校 総数	うち認知校数及び 割合(%)		認知件数	増減【%】	一校平均 件数
			校数	割合(%)			
小学校	令和2年度	767	735	95.8%	34,206	△8,569【△20.0%】	44.6
	令和3年度	755	731	96.8%	43,688	9,482【27.7%】	57.9
	令和4年度	751	737	98.1%	45,316	1,628【3.7%】	60.3
中学校	令和2年度	371	351	94.6%	5,144	△2,850【△35.7%】	13.9
	令和3年度	367	351	95.6%	6,681	1,537【29.9%】	18.2
	令和4年度	368	353	95.9%	6,489	△192【△2.9%】	17.6
高等学校	令和2年度	145	123	84.8%	640	△316【△33.1%】	4.4
	令和3年度	144	118	81.9%	910	270【42.2%】	6.3
	令和4年度	143	125	87.4%	732	△178【△19.6%】	5.1
特 学 別 校 支 援	令和2年度	43	28	65.1%	240	△102【△29.8%】	5.6
	令和3年度	43	27	62.8%	199	△41【△17.1%】	4.6
	令和4年度	44	25	56.8%	183	△16【△8.0%】	4.2
計	令和2年度	1,326	1,237	93.3%	40,230	△11,837【△22.7%】	30.3
	令和3年度	1,309	1,227	93.7%	51,478	11,248【28.0%】	39.3
	令和4年度	1,306	1,240	94.9%	52,720	1,242【2.4%】	40.4

※高等学校の「公立学校総数」は、県立、市立の全日制126校、定時制16校、通信制1校の合計である。



※いじめの定義(平成25年度一部改訂)

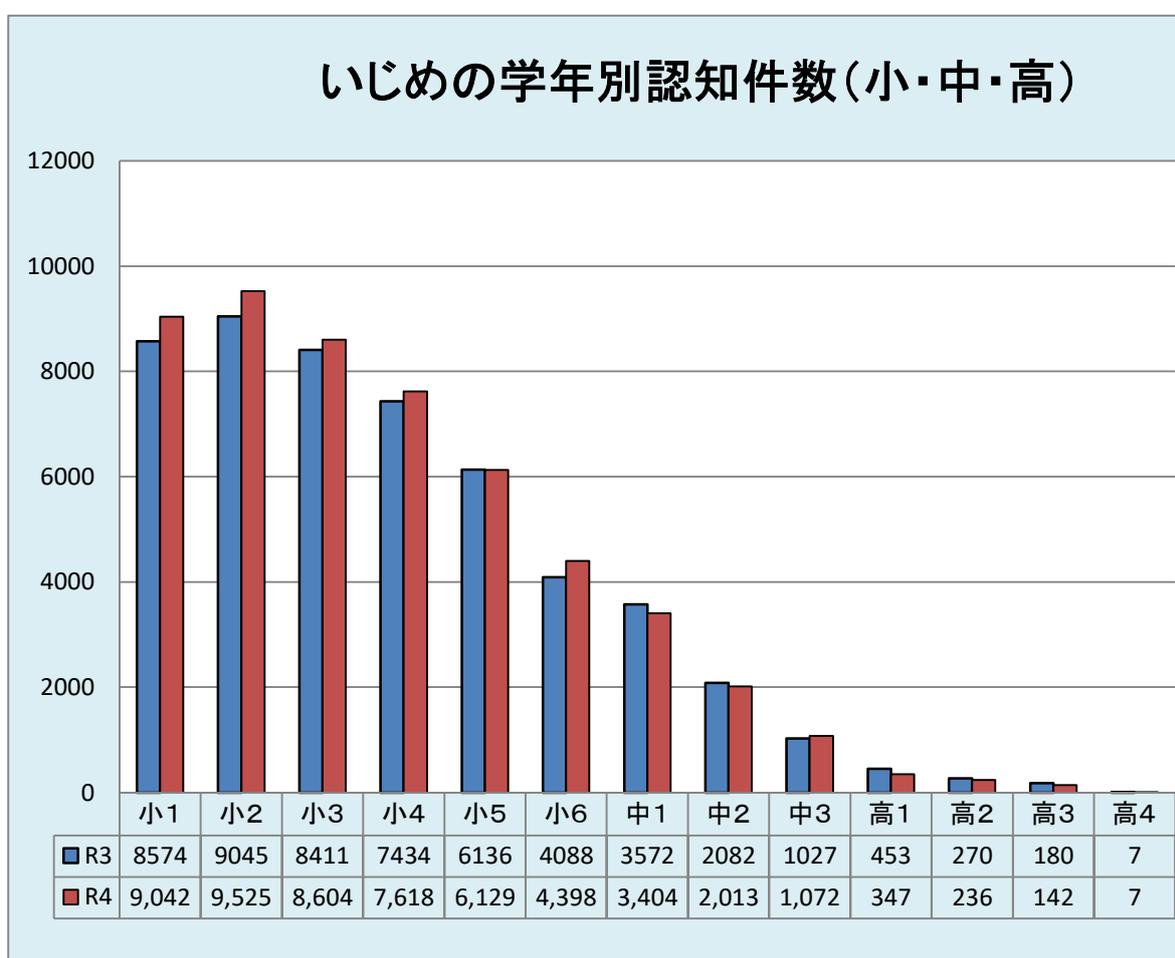
本調査において、個々の行為が「いじめ」に当たるか否かの判断は、表面的・形式的に行うことなく、いじめられた児童生徒の立場に行うものとする。

「いじめ」とは、「児童生徒に対して、当該児童生徒が在籍する学校に在籍している等当該児童生徒と一定の人的関係のある他の児童生徒が行う心理的又は物理的な影響を与える行為(インターネットを通じて行われるものを含む。)であって、当該行為の対象となった児童生徒が心身の苦痛を感じているもの。」とする。なお、起こった場所は学校の内外を問わない。

2 いじめの認知件数の学年別内訳

(単位:件)

区分	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計	
小学校	9,042	9,525	8,604	7,618	6,129	4,398	45,316	
中学校	3,404	2,013	1,072	—	—	—	6,489	
高等学校	347	236	142	7	—	—	732	
特別支援学校	小学部	9	9	7	5	8	10	48
	中学部	11	18	15	—	—	—	44
	高等部	32	30	29	—	—	—	91
特別支援学校計	52	57	51	5	8	10	183	

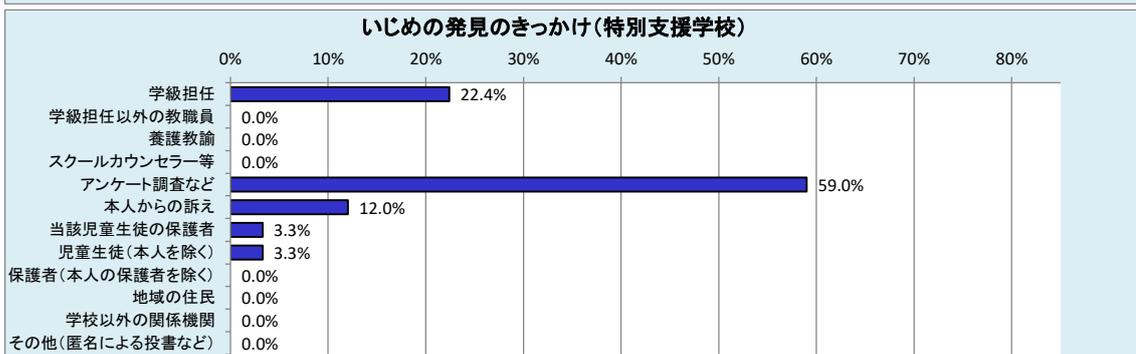
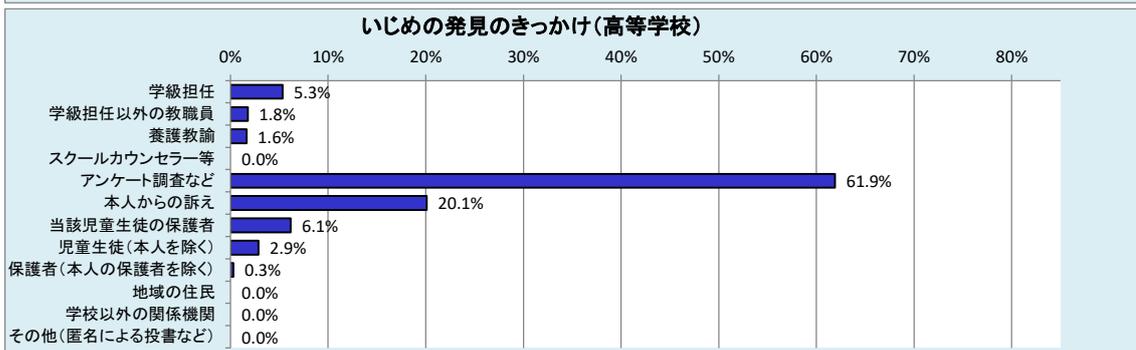
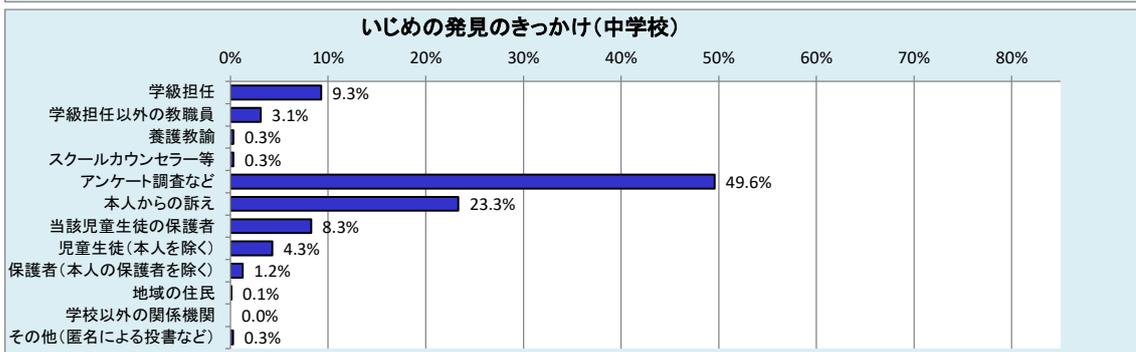
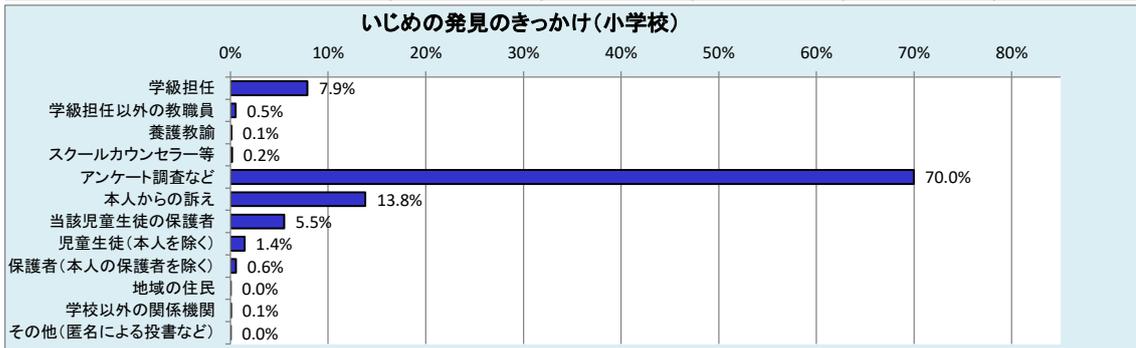


(注)調査では、単位制の高等学校の1年次生は「高1」、2年次生は「高2」、3年次生は「高3」、4年次生以上は「高4」としてそれぞれ計上している。

いじめの発見のきっかけ

(単位:件)

区分	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	計	
学校の教職員等が発見	35,622	4,058	517	149	40,346	
内訳	学級担任	3,574	603	39	41	4,257
	学級担任以外の教職員	228	201	13	0	442
	養護教諭	39	18	12	0	69
	スクールカウンセラー等	71	19	0	0	90
	アンケート調査など	31,710	3,217	453	108	35,488
学校の教職員以外からの情報により発見	9,694	2,431	215	34	12,374	
内訳	本人からの訴え	6,261	1,514	147	22	7,944
	当該児童生徒の保護者	2,493	536	45	6	3,080
	児童生徒(本人を除く)	652	277	21	6	956
	保護者(本人の保護者を除く)	250	81	2	0	333
	地域の住民	6	6	0	0	12
	学校以外の関係機関	23	0	0	0	23
	その他(匿名による投書など)	9	17	0	0	26
	計	45,316	6,489	732	183	52,720



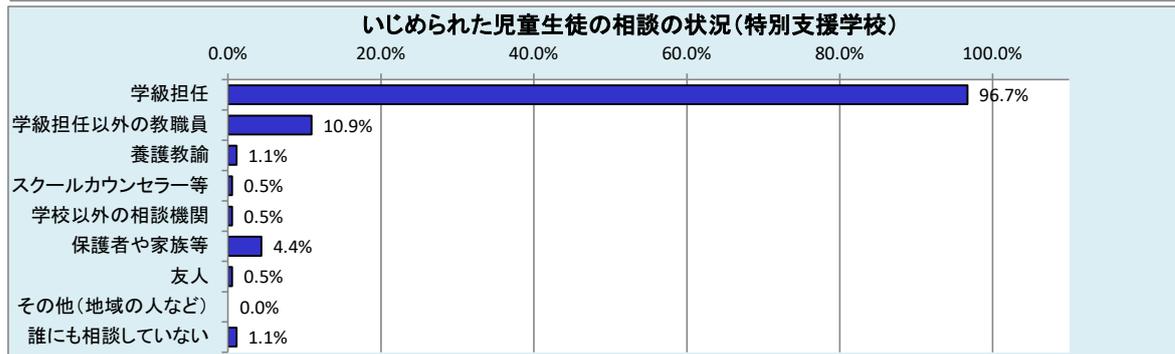
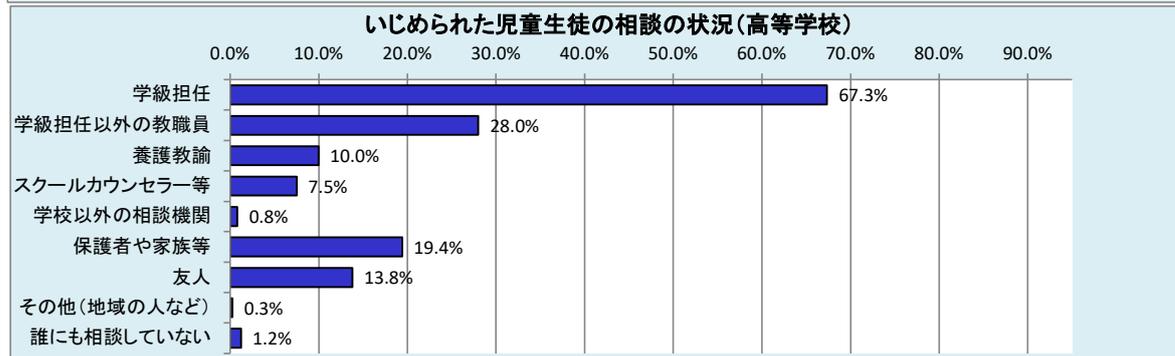
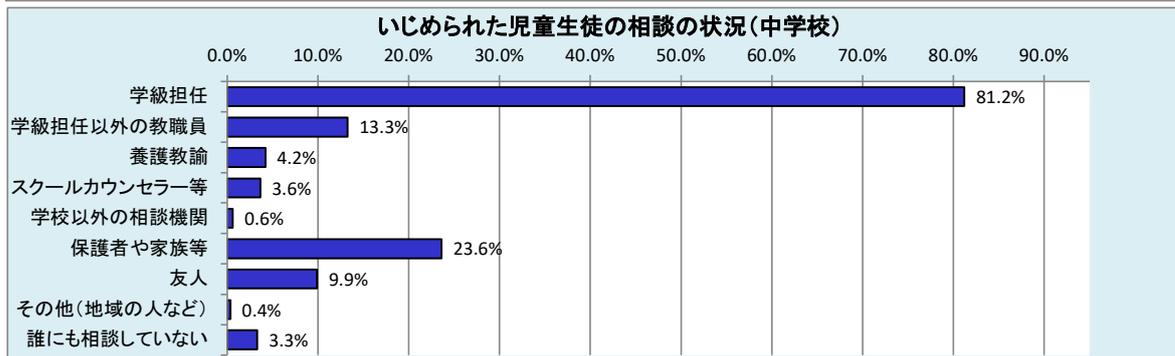
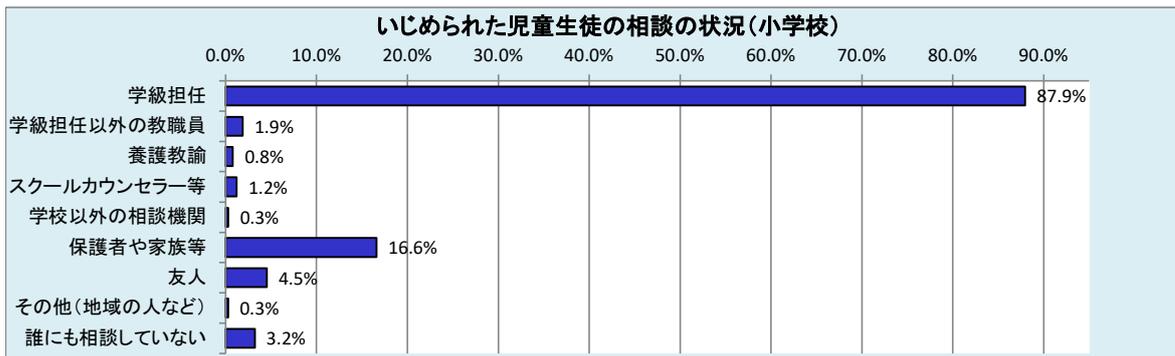
※上記の割合(%)は各学校種ごとのいじめの認知件数に対する割合を示している。
(認知件数:小学校45,316件、中学校6,489件、高等学校732件、特別支援学校183件)

いじめられた児童生徒の相談の状況

(単位: 件)

区 分	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	計
学級担任	39,854	5,270	493	177	45,794
学級担任以外の教職員	854	861	205	20	1,940
養護教諭	370	273	73	2	718
スクールカウンセラー等	556	236	55	1	848
学校以外の相談機関	132	41	6	1	180
保護者や家族等	7,519	1,532	142	8	9,201
友人	2,055	643	101	1	2,800
その他(地域の人など)	125	23	2	0	150
誰にも相談していない	1,454	215	9	2	1,680
計	52,919	9,094	1,086	212	63,311

(注) 複数選択を可としている。



※上記の割合(%)は各学校種ごとのいじめの認知件数に対する割合を示している。

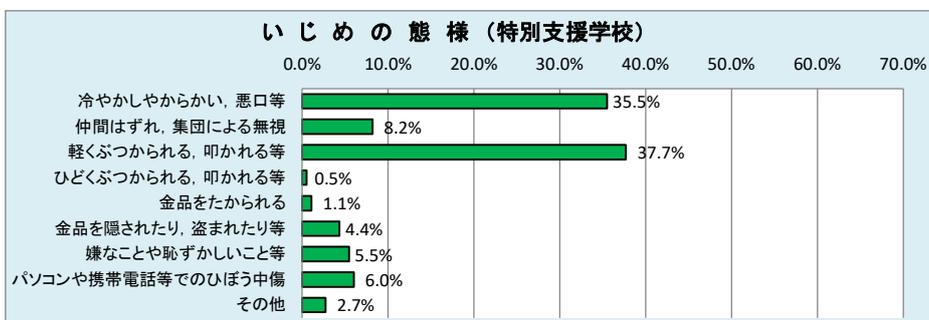
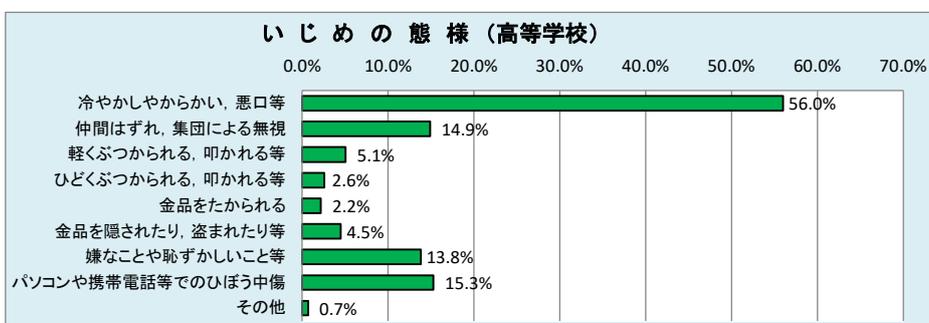
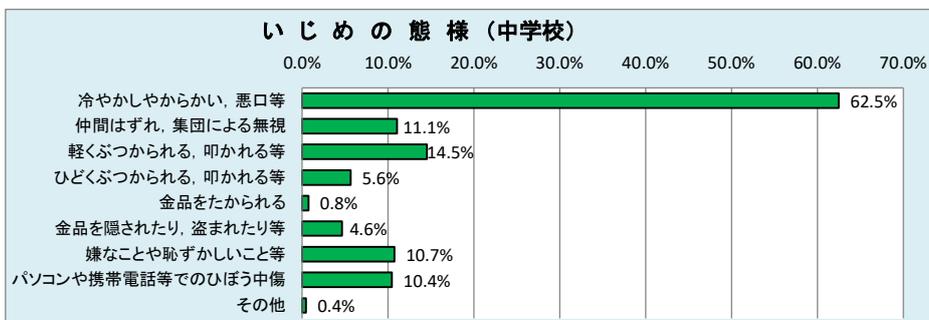
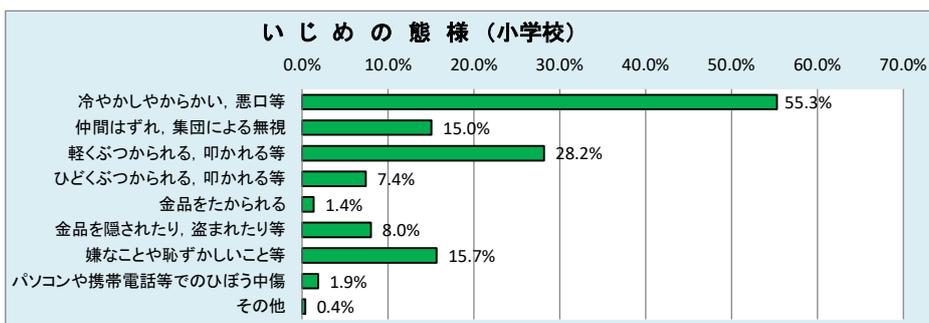
(認知件数: 小学校45, 316件、中学校6, 489件、高等学校732件、特別支援学校183件)

いじめの態様

(単位:件)

区 分	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	計
冷やかしやからかい, 悪口等	25,058	4,054	410	65	29,587
仲間はずれ, 集団による無視	6,820	718	109	15	7,662
軽くぶつかられる, 叩かれる等	12,761	942	37	69	13,809
ひどくぶつかられる, 叩かれる等	3,369	366	19	1	3,755
金品をたかられる	619	49	16	2	686
金品を隠されたり, 盗まれたりする等	3,634	300	33	8	3,975
嫌なことや恥ずかしいことをされる等	7,106	697	101	10	7,914
パソコンや携帯電話等でのひぼう中傷	844	678	112	11	1,645
その他	165	29	5	5	204
計	60,376	7,833	842	186	69,237

(注)複数選択を可としている。



※上記の割合(%)は各学校種ごとのいじめの認知件数に対する割合を示している。

(認知件数:小学校45,316件、中学校6,489件、高等学校732件、特別支援学校183件)